

分校だより

6・7月の行事

地域と共に歩む
大曲農業高等学校太田分校
TEL 0187(88)1311
FAX 0187(86)9035

6・7月はぜひだるまの行事に参観す

太田分校大運動会

6月8日(水)、太田球場サブグラウンドで運動会が行われました。朝早くから体育委員会や生徒会、硬式野球部の生徒たちが会場の準備をしてくれました。曇空の下、肌寒さを感じましたが、身体を動かすにつれて過ごしやすくなる、運動会日和の一日となりました。

今年度は学年対抗ではなく、各学年で色別に分かれての運動会となりました。競技は開会式後、借りものの競争から始まり、男女の短距離競争や生徒たちが考えたおもむき競技、クラス一丸となって取り組むクラスパフォーマンス。最後は色別対抗スウェーデンリレーなど、盛りだくさんの競技で争いました。特に、唯一クラス対抗となったクラスパフォーマンスでは、それぞれのクラスが趣向を凝らした演技を披露してくれました。スウェーデンリレーではまれに見る接戦となり、学年を超えての結束を随所に発揮して盛り上がった運動会でした。

だれもが主役 元氣はっぴー好！・珍！

開会式



開会式前の打ち合わせの様子



開会式 開会宣言



校長挨拶



生徒会長挨拶



選手宣誓



ラジオ体操

借りものの競争

風船割り競争

女子80m・競走男子100m



競技開始

運は味方する？



サイコロ振って天国の地獄

くるくるパン競争



くるくる女子



くるくる男子

大縄跳び抜け



ターゲットを落とせ！



ターゲットを落とせ！

最終種目 スウェーデンリレー (50m・100m・150m・200m・300m・400m)



心は一つにクラスパフォーマンス



1年生 PERFECT HUMAN? ポケモンGET! 3年生

●6月28日(火)、日本赤十字秋田県支部から四名の講師の方をお迎えして救急救命講習会を実施しました。日常生活における事故防止や応急手当の基本、心肺蘇生法やAEDの使用など、災害時の心を得るための知識と技術を学ぶ目的で行いました。万が一の場合に対応できるように幅広い知識と技術を学ぶ良い機会となりました。

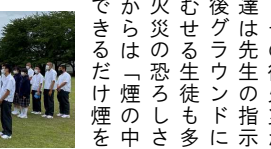
救急救命法講習会



●7月1日(金)、全校民謡講座の開講式が行われました。10月30日(日)に開催予定の全校民謡発表会に向けてのスタートです。開講式では、講師の先生方の紹介と講師の先生からご挨拶をいただきました。開講式終了後は郷土芸能部の発表と講師の先生方からの模範演奏がありました。今後、生徒達は三味線、尺八、小太鼓、そして唄や手踊り、東今泉八幡太鼓の各パートに分かれて練習を積んでいくこととなります。地域の方々に元気を与え感謝の気持ちを伝えたいという想いで練習を重ね、今年も太田分校体育館で発表会を開催する予定です。



●6月15日(水)、毎年恒例の避難訓練が大曲消防署の方々の指導のもと行われました。訓練は震度6の地震が発生し、その後火災が発生したという設定です。生徒達は先生の指示に従って机の下に避難し、その後グラウンドに避難。途中設置された煙道ではむせる生徒も多く、更に前方が見えない状況に火災の恐ろしさも学んだようです。消防署の方からは「煙の中を避難するときは腰を低くし、できるだけ煙を吸い込まないように気をつけて避難しなければならない」と指導していただきました。



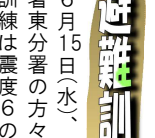
本校130周年記念事業



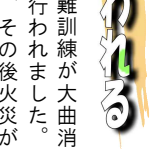
●本校が創立130周年を迎えるにあたり、様々な記念行事が行われます。6月14日(火)、その記念行事の一つがドローンを使つての航空写真撮影でした。本校と分校の生徒・職員が、数字で130の人数文字を作り撮影してきました。どのような写真になったのかは分かりませんが、撮影の様子を紹介します。



避難訓練行われる

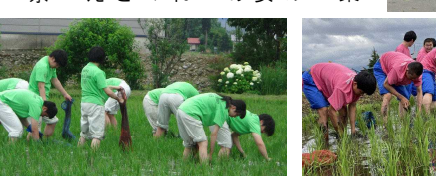


●6月15日(水)、毎年恒例の避難訓練が大曲消防署の方々の指導のもと行われました。訓練は震度6の地震が発生し、その後火災が発生したという設定です。生徒達は先生の指示に従って机の下に避難し、その後グラウンドに避難。途中設置された煙道ではむせる生徒も多く、更に前方が見えない状況に火災の恐ろしさも学んだようです。消防署の方からは「煙の中を避難するときは腰を低くし、できるだけ煙を吸い込まないように気をつけて避難しなければならない」と指導していただきました。



●6月30日(木)、今年も全校生徒・職員で恒例の除草作業を行いました。太田分校では8年前から農業や化学肥料を一切使わない特別栽培米作りに取り組んでいます。そのために雑草との戦いが収穫まで続きます。昨年より生育は多少遅れているようですが、比較的順調に生育しています。当然のことながら雑草も順調で、稲の生育に負けず目立ってきています。このままでは稲の生育に大きな支障が出てくるのは間違いありません。今年も水田には「ホタルイ」「オモダカ」「クログワイ」といった水田雑草も順調に見られます。特に「ホタルイ」がこれまでに自分の存在を誇示するかのようには生育が旺盛です。

●当日は梅雨特有の曇り空の中、時折休憩を交えながら作業を進めました。僅かにそよ風が心地よいものの湿度も高く、お互いに声をかけ合い、体調に注意しながら作業を進めました。約2時間ほど作業し昼食を挟みました。昼食には女性職員が準備した豚汁が振る舞われました。おいしい豚汁のおかげで午後の除草作業も一生懸命取り組んでくれました。●二・三年生は昨年の経験を生かし、手際よく除草してくれました。一年生は出だしこそ慣れない手つきでしたが、徐々にコツをつかみペースアップしました。足と腰にジワジワと負担がかかり、手を休めたり腰を伸ばしたりする回数も増えましたが、生徒職員とも最後まで頑張りました。秋にはきっとおいしいお米がたくさん収穫できることでしょう。収穫祭での試食が楽しみです。



全校除草作業



今年も安心・安全で美味しいお米作りに挑戦！



卒業生講話開かれる

●7月6日(水)、地域の企業で活躍する五名の卒業生を招いて、講話やディスカッション・質疑応答と貴重な時間を過ごしました。先輩方からは、卒業して間もなくの戸惑いや、現在に至るまでの経験など幅広いお話を聞くことができました。生徒たちは、働くことへの理解を深めるとともに、社会に出るためにどのような意識や心構えを持つて取り組んでいかなければならないかを考える機会となりました。



性教育講座

●7月13日(水)、性教育講座が開かれました。昨今、めまぐるしく社会が変化する中、中高生の性の問題も深刻となってきたといえます。太田分校では健康教育の観点から、性に関する正しい知識を理解させ、自ら判断して行動ができるようにと毎年講座を開いています。



薬物乱用防止教室

●7月15日(金)、薬物乱用防止教室が開かれました。講師には薬剤師の太田敏彦様はじめ、太田・大曲のライオンズクラブから三名の方をお迎えしました。薬物の乱用の現状や心身への弊害等を身近な問題と捉え、薬物の誘惑に対する対処法を身につけることができました。



一学期終業式

●7月21日(木)、終業式が行われました。コロナ禍、一学期は様々な行事を無事に実施出来たことは喜ばしいことです。しかし、今はコロナウイルスの変異株が現れたことで、急速に感染者が増加し始めています。太田分校では夏休み中も進路関係や補習、農場実習等で登校する機会がありますので、十分に注意しながら夏休みを過ごしましょう。



校長先生のお話

●終業式が無事に出来たことは良かったです。一学期を振り返ると、皆さんは本当によく頑張ってくれました。一番心に残っているのは野球部の活躍でした。相手は金足農業高校でしたが、分校の藤川選手が5回までわずかに1点に抑えて好投し、そしてリリーフで津嶋選手が登板しました。残念ながら勝利は出来ませんでした。四校連合で練習試合や練習時間を確保する時間が無かった中で、よくあそびまで頑張ってくれたと感動しています。お疲れ様でしたとお礼を言いたく今日はやってきました。明日から夏休みですが、三年生にとってはこれが最後の夏休みです。進路に向かって一日一日を大事に過ごし、充実した一日にして欲しいと思います。



「皆さんにお願いしたいこと」

①命を大切にしたい。今の世の中はウクライナの侵襲や、元首相が銃撃に遭い亡くなったたり、女子高校生が切られて大けがをしたり、世の中色々な不安なことがある。その中で何が一番大切かという、それは自分の命である。家族がいて友だちがいて、その中で「自分は何のために必要とされているのかを十分に考えて、命を大切にしたい」と思います。夏休みは海や山に出かけたり、ちよつと外出する機会があると思います。何でもかんでも元気に突き進むのではなく、危険かも知れないと感じたら無理せず、一歩引いて立ち止まる勇気も必要です。安全に楽しい夏休みをしてください。

②英語でリスペクトとは尊敬する、相手に敬意を払うという意味です。また、相手を全部受け入れるという意味もあります。相手の考え、相手の立場、相手の存在を全て受け入れる。その上で付き合っていくという考え方のようです。今、学校の中でもいじめがあったり、SNSでの誹謗中傷だったり色々な事がある。それは、相手を受け入れることができないという、自分勝手な思いがあるからです。人間社会では色々な考え方、色々な仕事がある中で、受け入れて対応するべきだと思います。もう一度皆でリスペクトという言葉の意味を考えてください。

この二つのことについて皆さんにお願いします。



賞状伝達式

●終業式終了後、賞状伝達式が行われました。一学期も様々な資格取得の検定が行われました。今回は電卓計算能力検定、日本漢字能力検定の賞状が伝達されました。これからは一人一人が資格取得検定がありますので、一人一人が一つでも多くの上級資格を取得できるように頑張ってください。

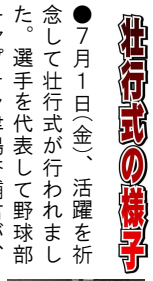


第104回全国高等学校野球選手権大会

●7月8日(金)から始まった第104回全国高等学校野球選手権大会。今年は能代松陽高校が優勝して幕を閉じました。太田分校は六郷高校、西仙北高校、男鹿海洋高校との四校連合チームで試合に臨み、10日(日)に、秋田市さきがけ八橋球場で金足農業高校と対戦しました。太田分校の野球部員は六名で、連合チームという複雑な思いもありましたが、選手達は出場できる喜びを随所に見せながら全力プレーをしてくれました。一緒に練習できるのは休日だけということ、チーム作りは難しかったようですが、お互いに声を掛け合いながら支え合う姿にはとても感動しました。

試合は先発した分校三年藤川斗真選手が走者を出しながらも皆の力プレーで要所を締め、3回裏まで金足農業打線は無得点に抑える好投でした。連合チームもヒットは出るもの、一本が出ず無得点。4回裏にはミスが出て1点取られてしまいましたが、粘り強く踏み張り追加点を与えませんでした。5回裏の金足農業の攻撃もランナーを出しながらも無得点に抑え、0対1の緊迫したゲームのまま後半戦へ。しかし6回、先発の藤川投手が続けてヒットを打たれノーアウト・二塁となった降板。その後、金足農業の打線の猛攻に遭い、一気に9点を奪われて6回コールドゲームで試合終了。緊迫したゲームに連合チーム応援団の盛り上がりは最高潮に。全校生徒や応援に駆けつけてくれた選手保護者の方々が健闘を讃え大きな拍手を送っていました。

今年も全校応援することが出来た嬉しさと、強豪校相手に堂々と戦った選手達の姿にとっても感動した大会となりました。



メガホンで力強く応援!

3年生最後の夏
選手も応援も
全力プレー!

ここ抑えてちょうだい!



試合開始



3年 津嶋選手



3年 藤川選手



2年 藤原選手



3年 草薙選手



試合を終えて

QRコードから他の写真も見られます

